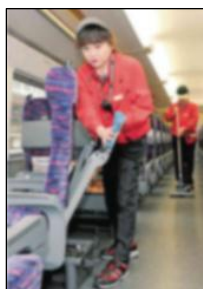




# 群 青

小山中学校だより  
第7号 H28. 11. 10

## 11 月度全校集会 校長先生のお話(要約)



11月です。6枚刷りカレンダーは残すところ最後の一枚となりました。先日、2年生は地域の事業所の皆様の協力を得て、職場体験を実施しました。少し質問をしますので、手を挙げて答えてみて下さい。①だいたい思ったとおりだった…(0)②意外な発見があった…(だいたいいる)③楽しかったなあ…(半分くらい)④その仕事に就いてみたい…(だいたいいる)

国民の三大義務と言われるものがあります。「教育を受けさせる義務」「勤労の義務」「納税の義務」です。私たちは生きていくために何らかの職について収入を得なくてははいけません。その時、どのような仕事に就く

かとともに、どのようなプロ意識を持つかが大切です。プロ野球ではこの時期、来年度のチームに必要とされない選手は契約を打ち切れプロ野球界から姿を消していきます。一方で、活躍した選手は多額の契約を結び、新しいチームに移籍する場合があります。世の中にはいろいろなプロがあるのです。

九州に有名な焼き鳥屋があります。街から離れている店なので、お酒を飲む人はタクシーで行かなくてはなりません。以前わたしもその店に行ったことがあるのですが、予約をしていなかったため入店できませんでした。翌日も満席ということでした。その店は帰る客用にタクシーを頼むのですが、ご主人はどのグループのタクシーかを全て覚えていて、その人たちが確実に乗車したかどうか仕事をしながらも常に確認しているのだそうです。なぜそこまでいねいに見届けるのかと聞かれたご主人は、「わたしたちはプロフェッショナルですから。」と答えたそうです。

「上から目線」という言葉があります。「自分側からのおごった視点」といった意味でしょうか。職業選択を考える時、しばしば「わたしは〇〇〇が好きだから△△△の職に就きたい」「わたしは□□□が得意だから×××になりたい」という話を聞きます。それはもちろん大切なことなのですが、雇う側から見たら自分はどう見えるのか、この会社は自分にどんな力を求めているのか、という視点で考えることも大切です。いくら車の運転が得意だからといっても、少しのことでかっとして暴走運転する人を、ドライバー関係の会社は採用しないでしょう。自分は何に向いているのか、と同時に、その会社や職種はどんな自分を求めているのか、を考えることも大切です。

最後になりますが、仕事をしていく上で何よりも大切なのは「健康」です。仕事も勉強もスポーツも、健康でなければ良い成果は出ません。そのことを忘れないで下さい。

後期生徒総会を開催しました。11/22(火)には地域奉仕作業を実施します。

11月4日(金)後期生徒総会が行われました。1・2年生が中心となる後期生徒会スローガンは「誇りを自信に～個々のやる気～」、地域の中の小山中生として何ができるのか話し合いました。また、11月22日(火)には地区ごとに地域奉仕作業を実施します。区長様をはじめ地域の皆様にはお世話になりますが、よろしくお願い致します。



## 本校の学習状況の傾向について

～「平成 28 年度全国学力学習状況調査」の分析を通して～

4月19日(火)に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。①全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図る。②取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。③学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。の三点がその目的です。本校でも、調査結果をもとに生徒の「さらに伸ばしたい良さ(O)」と「力を付けたい課題(△)」について以下のように分析しましたので御紹介、今後の教育活動に活かしていきます。また、「小山町の教育『平成 28 年度全国学力・学習状況調査』からみえる小山町の子ども(小山町教育委員会発行)」も同時に配布されましたので合わせて御覧下さい。

### 《 国語 》

○「情報を整理すること」「言語に関する知識」などの設問の正答率が高かったです。言語に関しては毎時間漢字の小テストを行い、解答の解説も行っていることや、機会あるごとに表現方法・文法等言語に関わる知識の復習をしていることが今回の結果つながっていると考えられます。引き続き指導を充実させていきます。

△「伝えたい事柄について根拠を明確にして書く」「話の展開などに注意して自分の考えと比較する」「本や文章から必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く」などの設問の正答率がやや低かったです。「自分の目的に応じて資料や文章構成を整えて伝える力」に課題が見られますので、授業で自分の考えを整理して書く機会を確保し、ノート作りやプレゼンテーション活動の充実を通して、目的に応じて表現する力を鍛えていきます。

### 《 数学 》

○「正の数・負の数の計算」「文字式の計算」「図形に関する問題」などの設問の正答率が高かったです。これらの分野は日頃の授業の中で毎時間小テストを行っているため、確実に力が付いていると考えられます。「反復学習」が地道に努力する小山中生に合っているようですので今後も継続していきます。御家庭においても「家庭学習の習慣化」に御協力下さい。

△「文章を読み取って式をつくる」「解法の手順を説明する」など、これまで学習した知識を活用して問題を解決するような設問を苦手とし、無回答となる生徒も目立ちました。この課題は毎年同様の傾向にありますので、今後も引き続き、活用の力を要する問題解決的な授業を充実し、数学における生徒の総合的な力を高めていきます。

### 《 生活や学習の状況 》

○生徒が積極的に地域行事に参加をしています。また、ボランティア活動にも約8割の生徒が取り組んでおり、心温かな地域に生まれ、優しい気持ちで生活している様子がうかがえます。早寝早起き、朝食の摂取などの基本的な生活習慣が身に付いている生徒が比較的多いです。

△難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦したり、授業や話し合いで自分の意見をしっかりと伝えたりすることが苦手であると考えている生徒が多いです。また、ゲーム、携帯、スマホへの利用者が比較的多いという結果が出ていますので、学習指導とも絡めながら、就寝時間を一定にする、メディアとの接触の仕方を工夫するなど規則正しい生活ができるよう指導を継続していきます。

### 10月の表彰の記録 (敬称略)

#### ◎北駿地区小中学校連合音楽会

3年学年混声4部合唱「群青」

指揮：丸山教諭 伴奏：高橋 亨(3-1)

#### ◎御殿場市スポーツ祭野球大会

中学の部 第3位 野球部

### 教育相談の日程 (※問い合わせは小山中学校まで)

#### スクールカウンセラー (砂山 SC)

11/15(火)・11/22(火)・12/6(火)・12/13(火)

#### スクールソーシャルワーカー (窪田 SSW) 学校医相談 (岩田先生)

11/14(月)・11/25(金) 11/14(月)・12/13(火)

※SC：スクールカウンセラー SSW：スクールソーシャルワーカー